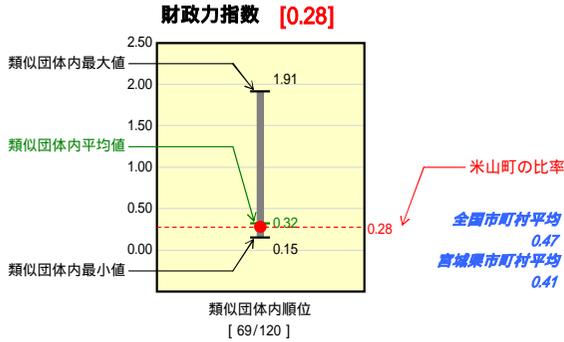


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

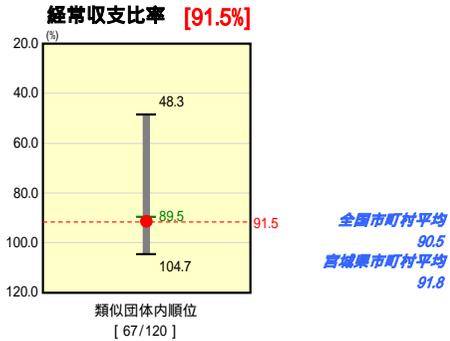
宮城県 米山町

人口	11,001 人(H17.3.31現在)
面積	51.19 km ²
歳入総額	4,385,380 千円
歳出総額	4,297,364 千円
実質収支	88,016 千円

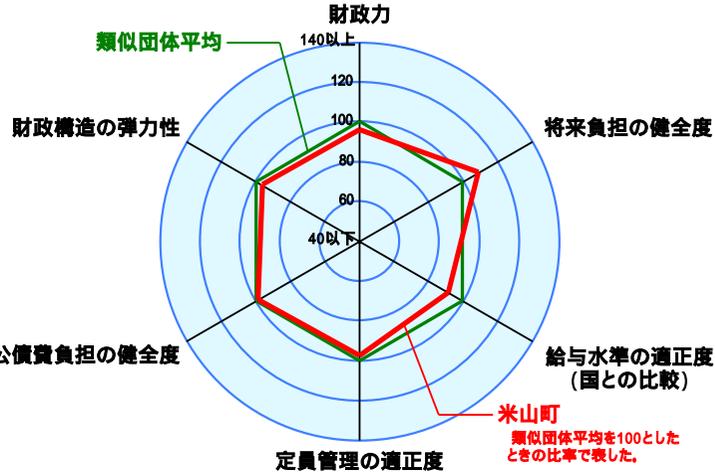
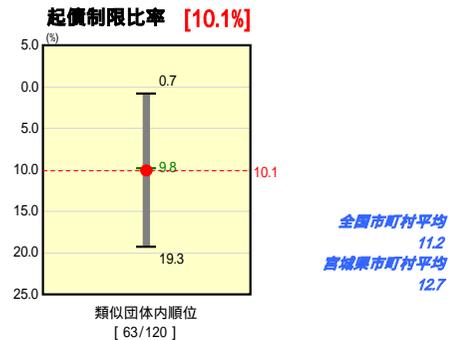
財政力



財政構造の弾力性



公債費負担の健全度



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

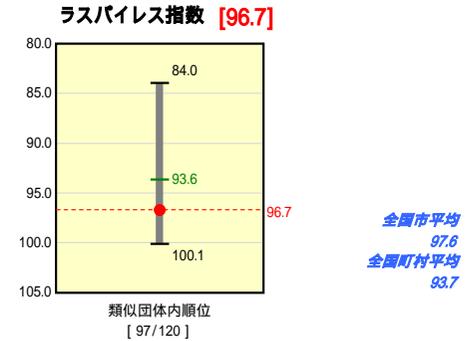
分析欄

- 財政力指数**
・ 農業を基幹とする町であり、大規模な企業もないことから税源基盤が弱く、類似団体平均からも下回っている。
- 経常収支比率**
・ 平成17年4月1日合併に伴い打ち切り決算になったことから、本来、出納整理期間に収入すべきものが、新市の収入となったことから、経常収支比率が上昇した。しかし、近年は、国の財政構造改革により、地方交付税の大幅な削減など、一般税源が減少していることから、経常収支比率は年々上昇している。
- 起債許可制限比率**
・ 地方債の償還額が平成15年度にピークを迎えたことから、類似団体平均よりやや上回った。また、地方交付税の減少などにより、標準財政規模が低くなってきていることから、起債許可制限比率が上昇している。
- 人口1人当たり地方債現在高**
・ 大規模な事業が終了し、地方債発行額が減少したことにより、地方債残高が減少した。また、これまで事業実施に際し、国庫補助金の活用を図るなど、地方債の発行抑制に取り組んで来たため、類似団体より一人当たり現在高が低くなっている。
- ラスパイレス指数**
・ 類似団体平均より上回っている状況ではあるが、時間外手当の抑制、管理職手当の削減など職員人件費の抑制に取り組んでいる。
- 人口1,000人当たり職員数**
・ 総務、企画の管理部門の統合などの機構改革や一部事務の民間委託等による退職職員の不補充などにより、職員数の抑制に取り組んでおり、類似団体平均並となっている。
- 平成17年4月1日、合併により「登米市」となる

将来負担の健全度



給与水準の適正度(国との比較)



定員管理の適正度

